



平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立坂下高等学校		
実 施 期 間	平成26年 ①10月30日(木) ②10月31日(金) ③11月 6日(木) ④11月11日(火)・14日(金)・17日(月) ⑤11月21日(金)		
実 施 概 要	① PTフォーラム(地域の方の講演を聴く会) ② 未就園児親子との交流会 ③ 公開授業日(保護者・地域の方による授業参観) ④ 地元小学校児童との交流会 ⑤ 地元保育園児との交流会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約 15 人	計 約 165 人
	地域関係者	約 150 人	
実 施 状 況	<p>① 講演会 演題「思いを言葉で伝えることの大切さ」 講師： 蜂谷医院 蜂谷明子氏</p> <p>② 坂下公民館幼児学級協賛の行事で、公民館にポスターやリーフレットの配布を依頼。37組の親子(子ども40名)の参加。3～6限を使い、生活文化科(ア)保育(イ)フード(ウ)ファッションの各コースによる特徴を生かした交流を行った。 (ア)パネルシアター、童謡カルタ等の幼児との交流 (イ)幼児食の調理と提供 (ウ)布のおもちゃ制作、乳幼児との交流</p> <p>③ 事前に時間割を示した案内を保護者に配付し、地域にも回覧板等で案内をした。1～6限まで、公開授業とした。</p> <p>④ 本校(ア)普通科3年(イ)福祉科3年(ウ)生活文化科ファッションコース2・3年に分かれ、それぞれが学習している内容を生かして小学生との交流を行った。</p> <p>(ア)【1・2年生との交流(遊び)】 読み聞かせ、だるまさんが転んだ、ドッジボール、</p> <p>(イ)【6年生との交流(福祉体験)】 本校に小学生を招き、高齢者疑似体験、聴覚障がい者体験、妊婦体験、視覚障がい者体験を行った。</p>		
			未就園児との交流 (手作りのおもちゃで)
			小学生への読み聞かせ

(ウ)【5年生との交流（家庭科における被服の技術講習）】

本校に小学生を招き、被服製作における印つけ、アイロンがけ、しつけの指導、ミシン操作の基本的技術指導を行った。



- ⑤ 坂下保育園の園児を本校に招き、本校普通科2年生が遊びを通して交流を行った。
(園児ダンス披露・鬼ごっこ・しっぽ鬼等)

成果及び課題

- ① 思春期の生徒たちが抱える問題について、専門医の立場で多くの例を挙げて話をしていた。周りの人と関り方を見直す良い機会となり、講師の先生の「大丈夫」の言葉に多くの生徒が「自信を持てた」という感想を寄せた。

【生徒のアンケートより】

- ・最初から最後までとても聞き応えがあり、よく理解できました。自分もまだ大人になりきれていないのは感じます。友達と関わる中で泣きたくなることもあるけれど、先生の話で勇気をもらえました。
- ・人はそれぞれ違うということがよくわかりました。もっと友達を褒めたり、自分の思いを言葉で伝えることの大切さがよくわかりました。

- ③ 来校された保護者、地域の方の数が少なかった。来年度以降より効果的な広報の方法について、検討が必要である。

【来校者のアンケートより】

- ・すべてが分かりやすい内容で、私も学びたくなるような授業で、子どもを安心して任せられる気がした。(保護者)
- ・医師が講師となり、かなり専門的なことを勉強していたのでびっくりしました。(地域の方)

②④⑤について

どの交流においても、日頃学習している内容を生かした交流ができた。異年代にわかりやすく伝える工夫をすることで、言語能力やコミュニケーション能力を育てる良い機会となった。交流した相手方にも高評価をいただき、また今後の改善点に関する意見を多くいただけたことは、生徒の成長にもつながった。今後も続けて欲しいという要望が多くある。

【参加者のアンケートより】

- ・高校生の方と関わり合うことがまずないので、とても新鮮でした。学生さんたちが一生懸命考えてくれたことがとてもよく伝わりうれしかったです。(②幼児の保護者)
- ・1年生の子どもたちが大変喜びました。このような機会があってありがたいです。読み聞かせでは少人数で行ったのでわかりやすかったし、読み手と見せる側が分かれていたこともとても良かったです。(④小学校教諭)
- ・2年生の子どもたちがとても懐き、ひっついたりおんぶしてもらったりする姿がほほえましく思いました。交流会の司会者の動きが弱く、もっと前に出て進めたり声をかけたりすると、自分たちでやっているという気持ちが伝わったと思います。来年もぜひお願いします。(④小学校教諭)
- ・未就園児の交流の時と比べて、指示を出せばちゃんと聞いて動いてくれたのでやりやすかった。分からないことはすぐに聞いてくれて、スムーズに進められた。(④本校生活文化科生徒)
- ・手話を教えたけれど、なかなか伝わらない言葉があって苦勞した。言うことを聞いてくれない小学生がいて、先生たちの大変さがよく分かった。(④本校福祉科生徒)
- ・はじめはどう接して良いのかちょっと不安だったけど、考えた遊びはみんなすごくよろこんでくれて、自分も楽しかったです。(⑤本校生徒)